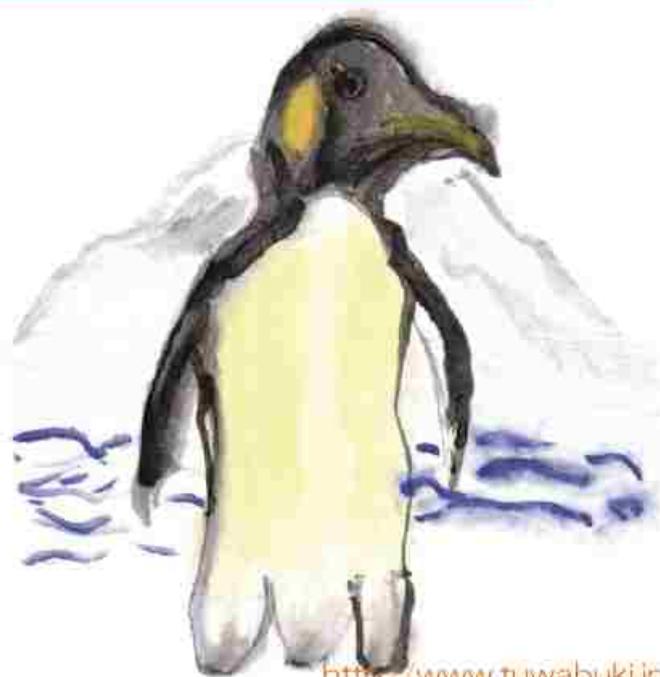




(つつじが丘苑利用者)



綜成苑・綜愛苑・つつじが丘苑・T-JOB 苑たより



つわぶき会カレンダー

29年1月から

http://www.tuwabuki.jp/01_02_tayori_sosei.html

＝ 年 頭 挨拶 ＝

社会福祉法人つわぶき会 理事長 岩橋 秀樹



明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、すがすがしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、法人運営に格別のご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと4月には障害のある人に対する不当な差別的取扱いを禁止し行政機関に対して障害のある方々に出来るだけ不自由がないような対応をするための合理的配慮の提供を義務づけた、障害者差別解消法が制定

されました。また、8月の相模原障害者殺傷事件に大変な衝撃を受けました。この事件は、多くの障害のある方やご家族、福祉関係者を不安に陥れ、深く大きな傷を負わせました。このような事件が二度と起きないよう事件の背景を徹底的に究明するとともに、障害の有る無しで特別視されることなく、お互いに人格と個性を尊重しながら共生する社会づくりに向けての取り組みを強



力に進めることが求められます。

当法人におきましてもこうした事件を未然に防止するため、不審者対応として地域の警察署のご協力を得ながら訓練を実施し、防犯カメラの設置や防護用具の設置を行うことはもとより障害者に対する理解を深めていただくため地域との繋がりを更に深めていきます。

また、昨年は、安心して生活していただくため、施設の増築や改修の実施。利用者の高齢化への対応としての個別健康診断の実施。更には、職員一人一人が福祉専門職として、より良いサービスを提供できるように、知識・技術の向上に併せ、支援に対する共通意識を持つための支援信条や行動規範、利用者に対する約束事を策定しました。

今年は、こうした取り組みを皆様に見える形で結実してまいります。また、4月には社会福祉法人制度改革が実施されますが、社会福祉法人として地域福祉の向上のみならず地域の活性化に貢献できるよう変化する社会・経済の中で我々のできることを見定め有意義な事業活動を展開してまいります。

職員全員はより一層、知恵を出し、汗を流し、障害者本人またその家族、職員みんなが幸せになれる社会を目指し、強い団結力を持ち「子を思う親の心」を胸に平成29年も精進してまいります。なお、一層つわぶき会・哲人会を発展させ、子どもたちのより良い未来を目指します。皆様方の更なるご支援・ご協力をお願い申し上げて新年のご挨拶とさせていただきます。

綜成苑 苑長 山崎 貞一



新年明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、すがすがしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日ごろより、「綜成苑」に対しまして、皆様方の施設運営への深いご理解とご支援・ご協力を頂きまして、心から感謝を申し上げます。

さて、国の障害者施策に関しては、平成25年施行の「障害者総合支援法」施行3年後の見直しがされ、福祉施策も順調に進んでいるように思いますが、しかし、「綜成苑」には利用者様の高齢化対応、施設設備の老朽化など様々な課題がある中で、「和歌山市障害児者父母の会」の理念であります「子を思う親の気持ち」このことを核に、私ども職員一同、利用者様の健康と安全に配慮しつつ利用者様本人たちの心を充分汲み取りながら、ひとりひとりが落ち着いた環境の中で楽しくいきいきと安心して暮らし続けられるよう一丸となって全力を尽くす所存でございますので、引き続き皆様方のご理解とご支援・ご協力をお願い申し上げます。

年頭にあたり、皆様方のますますのご健勝とご活躍を、ご多幸をお祈り申し上げまして、新年の挨拶といたします。

綜愛苑 苑長 小松 孝雄

新年あけましておめでとうございます。

皆様方には、清々しい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

平素から苑の運営に暖かいご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

新しい年を迎え、綜愛苑は、平成14年5月の開設以来15度目の正月を迎えることになりました。利用者の方が年を重ねることで、今後、高齢化・重度化対策が大事なことでと考えています。

また、今年も利用者の方がうるおいと生きがいを感じる生活が送れるように、利用者主体の支援を行うとともに、施設内のサービスだけでなく地域への参加・連携に努めてまいります。

さらに、利用者の安心・安全のために防犯対策・防災対策に取り組んでいきます。

皆様方のご指導ご鞭撻をいただきながら皆様方の期待に応えることができるように職員一同頑張りますので、よろしくお願いいたします。

皆様方のご健勝ご多幸をお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。





平成29年1月号

つつじが丘苑 苑長 二澤 英雄

新年明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、すがすがしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、苑の運営にご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

私が、昨年10月から苑長として勤務させていただきましたが、あっという間の3か月間でした。また、他の部署との兼務で、利用者の皆さんや保護者の皆さん、職員の方々に多大なご迷惑をおかけしておりますが、皆様の支えの中で勤めさせていただいておりますことに感謝するばかりであります。

昨年は、多くの方々につつじが丘苑を利用させていただきましたし、作業内容も充実してまいりました。また、職員も新たに1名採用いたしました。

今年も私たち職員一同は、一般企業やA型事業所への就職を目指し、必要な知識や技術を高める支援、日常生活や対人関係に必要なコミュニケーション能力の向上支援など一人ひとりの個性を大切にしながら、働くことの大切さ、喜び、生きがいを実感できるよう支援いたします。

結びに、皆様方にとりまして、本年が素晴らしい一年でありますよう心からお祈り申し上げて、新年のご挨拶とさせていただきます。

1月の行事予定

- ☆ 4日(水) 安全祈願初詣・年始会
帰苑日
- ☆ 5日(火) 仕事始め
- ☆ 13日(金) つわぶき会・哲人会 法人理事会・評議員会



前月の主なできごと

- ☆ 1日(木) 和歌山市実地指導(綜愛苑)
- ☆ 3日(土) 和歌山市障害者福祉表彰式(和歌山市役所)
- ☆ 9日(金) 父母の会 行政との反省会(紀三井寺はやし)
- ☆ 18日(日) ゆうあいスポーツフェスタ(和歌山ビッグホエール)
- ☆ 21日(水) クリスマス会(綜成苑更生部・きらめき)
- ☆ 22日(木) クリスマス会(綜愛苑・綜成苑授産部・GHつつじが丘)
- ☆ 24日(土) クリスマス会(つつじが丘苑)
- ☆ 26日(月) 年末大掃除(綜成苑・綜愛苑)
- ☆ 27日(火) 年末大掃除(つつじが丘苑)
- ☆ 28日(水) 年末大掃除(GHつつじが丘)
仕事納め
- ☆ 30日(金) 帰省日



おめでとうございます

12月3日に花光悦子様(綜愛苑入所利用者花光伸人様保護者)が、福祉の増進に功績のあった方として「更生援護功労賞」を和歌山市より表彰されましたので報告いたします。

支援員室だより

【 綜成苑 更生部 】

新年あけましておめでとうございます☆今年もみんなで元気に新しい年を迎えられ、嬉しく思います！ 2017年も、よろしく願いいたします！！

12月の2大イベントに楽しく参加して、良い年の瀬になりましたね♪

第13回ゆうあいスポーツフェスタ

12月18日（日）和歌山ビッグホールにて、第13回和歌山県ゆうあいスポーツフェスタが開催され、更生部からも多くの利用者さんが競技に参加されました。「メダル取ったで！」「楽しかった！」と次々に嬉しそうに報告してくれ、元気いっぱい身体を動かして楽しんでくれたようでした。職員リレーも1位を取って、利用者さんからも「応援してたで！おめでとう♪」と祝福の言葉をたくさんもらっていました(^▽^)/



クリスマス会

12月21日（水）新しくきれいになった3階ホールで、毎年恒例の更生部クリスマス会を行いました！今年も、綜成苑にサンタさんがやって来てくれました（^-^）☆☆☆
また、マジシャンの下井田さん（自称：そう・せいえん）によるマジックショーやカラオケ、プレゼントなど色々な催し物を行ない、皆さん喜んでくれていました（o^o）☆☆☆☆



（綜成苑 更生部 生活支援員 山瀬 裕一・坂本 京子）

【 綜成苑 授産部 】

11月26日、岬町にある松風庵の工場見学に行きました。月化粧のおまんじゅうが出来上がる工程を見せて頂き、出来たてのおまんじゅうを試食させていただきました。

普段、作りたてを味わうことなんてないですが温かくてふわふわでとても美味しかったです。皆美味しいと笑顔でした。トイレに行き出ると、手を洗い消毒をしないとドアが開かないシステムにもすごいと思いました。お弁当はピアッツァ5の量のお部屋で食べて帰りました。



来年新しく綺麗で広い作業場でスタートします。心機一転頑張りましょう。

(綜成苑 授産部 職業指導員 木村 美由紀)

【 綜愛苑 更生部 】

第13回ゆうあいスポーツフェスタ

12月18日(日)、「第13回和歌山県ゆうあいスポーツフェスタ」がビッグホールにて開催されました。当日、利用者みなさんは40m走・ボウリング・フリースロー・ヒットだ！ターゲット・大玉リレー等に参加をされ、メダル獲得を目標として大いに力を発揮されていました。

メダルを獲得出来た利用者さんは最高の笑顔で大喜びであり、残念ながらメダル獲得に至らなかった利用者さんは悔しい気持ちをバネとして、「来年は必ずメダルを獲得出来るように頑張ります！」と早くも来年のスポーツフェスタに向けて熱い想いを誓っていました。



クリスマス会

12月22日(木)、綜愛苑3Fホールにて盛大に開催されました。当日は日頃ボランティア・カットでお世話になっているマザーさんがサンタクロースになって来苑され、利用者みなさんはお菓子の詰め合わせをプレゼントしてくださいました。またケーキやお菓子、ビンゴゲーム大会・利用者さんと職員が一体となって楽しむ催し物等、企画が盛り沢山でした。

利用者みなさんは最高に楽しい時間を過ごせました。



(綜愛苑 更生部 副主任生活支援員 出村 委史)

【 きらめき 】

街中がクリスマス飾りやイルミネーションで輝く季節になりました。きらめきもハートギャラリーに展示する作品を、ストローでのれんや花紙で雪景色・ビニールテープでツリー等を個々にあった手法でクリスマス飾りが出来上がりました。又、サンタに変身した案山子もプレゼントに囲まれ道行く人を笑顔にしてくれています。



(綜愛苑 更生部 生活支援員 本石則子)

【 つつじが丘苑 】

平成28年11月25日になかよし会の活動でラウンドワンに遊びに行きました。ボーリング、カラオケ、スポッチャのグループに分かれてそれぞれ楽しみました。日ごろ、利用者さんも仕事に追われて毎日忙しくしているのでみんなで遊びに行けた事は楽しかったようです。今後、仕事もがんばりながらもこのような楽しみも増やしていきたいと思えます。



(つつじが丘苑 副主任生活支援員 岩橋 健司)

【T-JOB】

〇和歌山市役所庁舎内にてT-JOB利用者手作り製品の販売に出店しました。

12月6日〇和歌山市役所庁舎内にて授産製品の販売のイベントが開催され、日頃T-JOBの利用者さんが一生懸命製作しているミサンガ、ビーズアクセサリーなどの手作り製品を出店し、自分たちで作ったものを買っていただく喜びと「モノを売る」難しさも同時に経験することができました。



〇みその商店街歳末大売出しにてイベントを開催しました

12月9日～17日にT-JOBがあるみその商店街にて歳末大売出しが行われ、T-JOBもイベントを企画しみその商店街の集客に貢献しました。期間中の10日・17日の2日間にこの日のためにイベントの企画を利用者さん主体に考えていただき、「もち（もちつき）、たこやき、フランクフルト、ペビーカステラ」の販売を企画し実施、販売方法や宣伝など色々と工夫しながらイベントを盛り上げ成功することができました。

昨年もちつきを実施していたため、今年もT-JOBのもちを楽しみにいただいているお客さんに出会うことができました。利用者さんで行うイベントを通じて地域にT-JOB、T-LABOの存在が印象づいてきていることに少し気づくことができました。来年もがんばります。



(T-JOB 副主任 石関 良充)